



医療現場で安心・安全に 電波(医療機器)を利用 するための説明会

病院の中で実際に
電波はどのように
使用されているの？

電波は医療機器に
どのような影響を
与えるの？

医療機器の電波利用
トラブルの対応方法
はどうするの？

病院で携帯電話を
使うために
注意することは？

スマホやケイタイは
輸液ポンプや
ペースメーカー等に
影響があるの？

医療機関での不安
電波利用の対応策
電波管理体制は？

平成30年

1月19日 金 19:00~20:40

ウイングまつばせ

熊本県宇城市松橋町大野85

視聴覚室(80名)

Tel:0964-32-5555

講演

「医療現場で安心・安全に電波を利用するための対策・課題」

講師:花田 英輔 氏(佐賀大学大学院 工学系研究科知能情報システム学専攻 教授)

【略歴】 平成8年 九州大学医学部附属病院助手(医療情報部)
平成14年 島根医科大学医学部附属病院助教授(医療情報部)
平成23~26年 NPO法人しまね医療情報ネットワーク協会理事
平成26年~ 日本医療福祉設備協会 理事

電波環境協議会から公表された「医療機関において安心・安全に電波を利用するための手引」と29年6月発表の「規程ひな形」を中心に、携帯電話等の使用に関する指針や病院内での無線LANの適正な利用、電波の医療機器への影響について具体的な事例や課題、安心な電波利用が可能となる環境整備等をわかりやすく説明します。

主催者 / 総務省 九州総合通信局 九州地域の医療機関における電波利用推進協議会

【参考】九州地域の医療機関における電波利用推進協議会構成員(団体名)

九州総合通信局、九州厚生局、熊本県、公益社団法人熊本県医師会、一般社団法人熊本県歯科医師会、公益社団法人熊本県薬剤師会、公益社団法人熊本県看護協会、一般社団法人熊本県臨床工学技士会、一般社団法人熊本県臨床検査技師会、公益社団法人全国自治体病院協議会

平成30年1月19日(金)開催

医療現場で安心・安全に電波(医療機器)を利用するための説明会

参加を希望される方は、参加申込書に必要事項をご記入いただきファックスでご送付いただくか、電子メールに参加申込書の事項を記載してお申し込みください。

※申込期限は平成30年1月16日(火)ですが、定員(80名)になり次第、受付を締め切ります。

※聴講券等の発行はいたしませんので、直接ご来場願います。

申込先	FAX	044-951-0201
	電子メールアドレス	iryu-denpakankyo@reea.or.jp

説明会 参加申込書

氏名	会社(団体)名	連絡先電話番号

電波の安全性に関するご質問があればご記入ください。

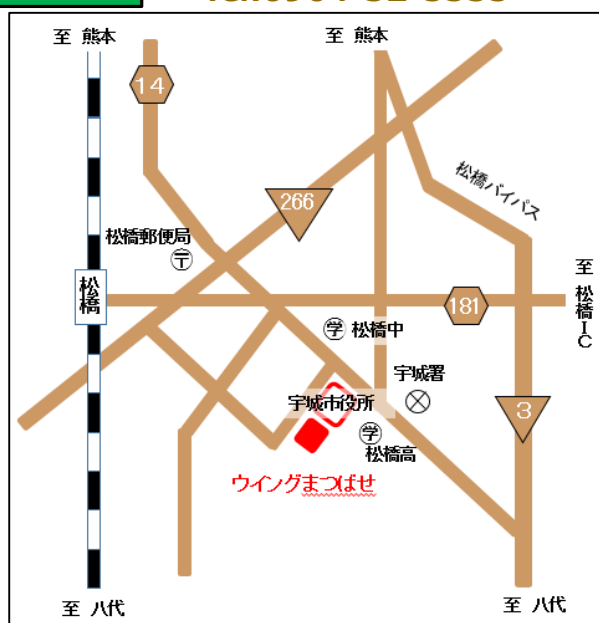
ただし、当日十分な回答ができない場合もございますので、予めご了承ください。

会場

ウイング まつばせ

熊本県宇城市松橋町大野85

Tel:0964-32-5555



※車でお越しの方は、ウイングまつばせの駐車場(276台)をご利用下さい。なお、他の施設との共用になります。

※総務省の委託を受けた「一般財団法人電波技術協会」がお申し込みの受付を行います。

※ご提出いただいた個人情報は、受付整理及び連絡用としてのみ使用し、適正に管理します。

説明会に関するお問い合わせ先

総務省 九州総合通信局
電波監理部 電波利用環境課

TEL:096-312-8254

(土、日、祝日を除く)

8:30~12:00、13:00~17:00)

MAIL:kyusyu-kankyo@ml.soumu.go.jp